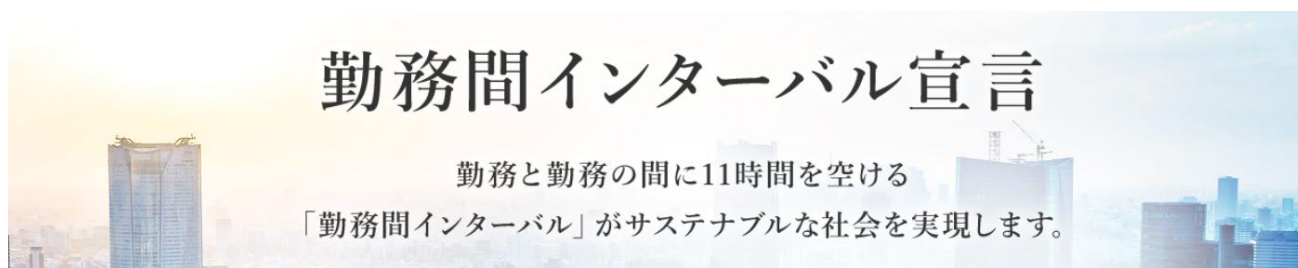


テレビ業界で初めて「勤務間インターバル宣言」に賛同
より良いコンテンツ制作に働く人のワーク・ライフシナジーは必須
～2021年から続く働き方改革「Happy ワークチャレンジ！」を発展させ職場環境向上へ～

TeNY テレビ新潟は、2023年4月3日、株式会社ワーク・ライフバランス(本社:東京都港区、代表取締役:小室淑恵)が募集する「勤務間インターバル宣言」に、テレビ業界で初めて賛同したことを報告いたします。

TeNY テレビ新潟は、より良いコンテンツを届けるため、働く人が新しい発想を培うためにも、プライベートを充実させる時間的余裕と心身の健康を大切にしています。

今回の勤務間インターバル宣言への賛同により、勤務間インターバルに関する取り組みを積極的に取り入れ、働く人が健やかに過ごすために必要な睡眠や休息の取得に重点を置いた活動を進めてまいります。



■「勤務間インターバル宣言」について

「勤務間インターバル制度」とは、1日の勤務終了後、翌日の出社までの間に、一定時間以上の休息時間(インターバル)を設けることで、働く人の生活時間や睡眠時間を確保するものです。

食事などの生活時間や、通勤時間を差し引くと、人間の心身の回復に必要な睡眠時間をギリギリ確保できる、最低限の防波堤としての数字が11時間です。

株式会社ワーク・ライフバランスは、勤務間インターバルの目的に賛同し、制度化を目指す企業を募る「勤務間インターバル宣言」の募集を、2022年3月より開始しています。

■TeNY テレビ新潟の働き方改革・勤務間インターバルに関する取り組み

当社は、勤務と勤務の間に十分な睡眠や休息時間を確保することで、生産性の向上を図るとともに、健康的でワーク・ライフバランスのとれた働き方を推進しています。これにより、新しい発想やより良いコンテンツを生み出すことのできる職場環境を目指しています。

・対象業務:原則、全ての業務(災害対応業務等を除く)

・実現に向けた取り組み

－経営陣も一丸となった業務改善の取り組み

- 迅速な意思決定を進めるための会議体の構築・運用
- 業務のスリム化の推進
- 業務の属人化排除(統一フォーマットによる手引書・動画マニュアルの作成など)
- 情報共有などワークフロー面の見直し
- 働きやすいオフィス環境の整備(棚の保管ルール作り、共有フォルダ整理)
- チャレンジを生み出す風土作り(会話や発想を生み出す場づくり)



■会社名:株式会社ワーク・ライフバランス

代表者:代表取締役社長 小室 淑恵

創立年月:2006年7月

資本金:1,000万円

▼「勤務間インターバル宣言」特設ページ <https://work-life-b.co.jp/workinterval>

リリースに関するお問い合わせ先

TeNY テレビ新潟 経営推進局

TEL 025-283-8111

FAX 025-283-8117

